

# ふれあいⅡ

学校教育目標  
「やさしく かしく たくましく  
自分のよさを生かして  
未来を創ろうとするしゃちっ子」  
の育成

令和8年2月13日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創るのは子どもたち）

## 祝日前後で 春の足音かな…



先週から寒い日が続き、登校の様子を見ていると体が丸まっている子どもたちが多かったように感じます。祝日からは寒さも緩み、少しは過ごしやすい日が続くそうです。春の足音は聞こえてくるのでしょうか。すでに飛来しているとの情報もありますが、暖かくなると花粉も心配になってきます。今年はどうでしょうか。



## 心に残る 大空への一歩…

9日（月）から遊具の設置工事が始まりました。今年度は「すべり台」と「うんてい」を設置します。当初は1週間ほどかかるとのことでしたが、火曜日には組み立てが進み、その全貌が明らかになりました（少々大げさですが）。基礎と上部の接合部分が固まれば使用できるそうですので、来週からは使える見込みです。この遊具は、以前の遊具が撤去された後、子どもたちの「遊具がほしい」という声から生まれたものです。児童会長を中心にアンケートを実施し、代表委員会で話し合いを重ねました。その結果、まずはすべり台を設置してほしいという結論に至りました。



その後、児童会が校長に要望を伝え、さらに育友会常任委員会、大学の学部長へと、段階を踏んでお願いをしてきました。育友会では、寄附により設置できないか検討が進められました。また、学部長からは当時の学長へ上申がなされました。その結果、今回のすべり台とうんていを大学が設置することで話がまとまり、実現に至りました。

すべり台とうんていだけではやや寂しいことから、今後は寄附による追加設置についても検討を進めているところです。6年生が卒業する前に、せめてすべり台だけでもという願いがかなう形となり、職員一同たいへんうれしく思っております。もちろん、子どもたちも完成を心待ちにしています。

## 大きな声で おはようございます…

9日（月）、サガン鳥栖より、社会連携部の井上裕介様、サガン・リレーションズ・オフィサーの高橋義希様、そしてウイントスくんにご来校いただきました。朝のあいさつ運動と6年生へのキャリア教育講話を行っていただきました。とても寒い朝でしたが、ウイントスくんの姿を見つけると、子どもたちはたちまち笑顔になり、周りに集まっていました。中にはウイントスくんを知らず、遠巻きに見ている子どももいましたが、それもまた微笑ましい光景でした。楽しい朝のスタートは、一日を



よい気分です。心温まる時間となりました。続く1時間目には、高橋様より講話をいただきました。高橋様は長野県出身の元プロサッカー選手で、サガン鳥栖で長年プレーされました。ご自身の生い立ちを振り返りながら、サッカーを始めたきっかけや、どのような思いで練習に取り組んできたのか、そして大切にしている言葉などについて、6年生に分かりやすくお話してくださいました。自分の生き方や将来の目標について考える、よいきっかけとなりました。